



# くわた 恭子通信

http://kyoko.moo.jp  
zxkyoko@yahoo.co.jp

## [無所属]

発行日 H30年4月10日  
発行者 広島市議会議員  
くわた 恭子  
〒731-515 佐伯区河内南2-30-2  
TEL929-2930 FAX929-2928  
OPEN 9時~17時(月~金)

地域の皆様 お世話になります。市議会議員のくわた恭子です。  
平成30年度当初予算の特別委員会が3/27終了いたしました。  
特に注目する予算はなかったのですか。質問したことを中心に  
通信は構成しました。また下記の通り車座懇談会を今回も  
行います。昨年度は13ヶ所の公民館や集会所で行いました。  
参加者も少なく小さな会ですか。しばらく継続しようと思えます  
地域の皆様の生のご意見をうかがえたらと思っています。  
どうか皆さん気軽に参加下さいお待ちしております。



<h3>第4回</h3> <h2>くわた恭子</h2> <h2>車座懇談会</h2>	4/23 月	杉並台コミュニティ 0829-86-2511	19:00~20:00 1階 会議室	問合せ先 <b>くわた恭子</b> <b>事務所</b> 929-2930
	4/24 火	くわた事務所 929-2930	19:00~20:00	
	4/25 水	八幡公民館 928-0207	19:00~20:00 2階 会議室	
	4/26 木	美鈴が丘公民館 927-1712	19:00~20:00 1階 研修室	
	4/27 金	坪井公民館 921-0812	19:00~20:00 2階 研修室	

# 高齢者いきいき活動ポイント事業、予算額はなんと13億円 内、事務費が2億5千万円

**登録団体11000件、予定の2倍以上**  
すでにポイント手帳が一杯になり、広島市に返還された方が800人以上いるとのこと。地域の声は活動の参加者が増え、地域が明るくなったと答弁  
登録件数が多いのは、地域の活動の担い手が頑張っている証、行政の努力ではない

スタンプ押印の不正防止は  
●登録団体は事業の主旨を理解しスタンプの適切な使用を行うことを約束している  
●不適正な管理や押印がなされているとの通報などがあつた場合は、指導し、登録団体の取り消しを行う  
委託するポイント集計事務で押印漏れなどを確認不正防止のシステムはないに等しい。

ポイント事業費13億円の内訳	
ポイント奨励金 10億5千万円	
ポイント集計事務	1億2千万円
効果の検証の委託事務	660万円
コールセンターの運営	3400万円
事務手数料	8000万円

13億円は大きな事業費です。児童館が毎年10館建設できます。その内、事務費が2億5千万円はあつたに高額。課長級以上の職員25人から1人に働いた人件費相当です。事務手数料以外は委託です。この費用が介護保険特別会計に廻ります。理由は半分が保険料で、残りも国、県も負担するため広島市の負担は1/8程度。事務費の見直しとばるとの答弁です。介護保険料は戻れたこの事業では、医療費抑制に与る。見直すべし。

将来的には事務費は減るとの答弁ですが減るのはコールセンター経費くらい2億円程度が継続する

# 平成30年度当初予算 広島市の財政事情

平成30年度予算編成の基本的な考え方として、200万人都市圏構想のもと人口減少、少子高齢化に打ち克ち、世界に誇れるまち広島の実現に向けて、ワンステップ駆け上がるための予算とすることに意を用いたとあります。

一般会計6509億6700万円は政令市移行後最大の予算規模。予算を押し上げた主な要因は、公債費、837億円です。平成10年度 国の経済対策で整備した道路などの市債の償還が20年目となり、償還が大きいことが原因、財源は計画的に減債基金に積み上げられているものであり、公債費が増えることは特に問題ではないとの説明ですが、平成元年までさかのぼっても800億円を超えるのは、来年度が初めてです。

公債費は、借金返済のための予算です。市の借金は平成28年度末で1兆883億円。市は、借金を2種類に分類、市が発行する市債は6748億円で毎年減少している。一方、国が後年、財政措置すると約束した臨時財政対策債が増えているので全体も増えると説明。国からの財政措置は平成25年度で87億円、返済に充てた金額は69億円、償還計画は承知しているが、これでは借金は減らない。

財政調整基金も平成30年度末には26億円まで減少する計画です。平成15年度、財政非常事態宣言が出されました。この時の基金残高は79億円その後、財政の健全化に努め100億円ベースを維持してきました。それが、平成26年を境に100億円を割り、平成29年度は36億円に平成30年度末はさらに10億円取り崩し、26億円に財政運営方針の計画69億円とはかけ離れたものになります

基金は、災害や不測の事態に備える蓄え。広島市の財政規模なら50億円程度は最低必要と新人の頃教わった。大丈夫かとの質問に、近年、災害時には国から財政措置される、また、年度末には予算を使いきれなかった残金があるのが経験値としてある。と答弁しました。基金確保の具体策はなかった

# 広島市中央市場、入場証委託事業費86万円に反対

平成30年度当初予算で唯一反対した議案です。中央卸売市場特別会計のうち、入場証発行に係る委託業務86万4千円は不用。もともと入場証は広島市が発行していました。無料です。中央市場を利用する事業者は、本来、条例に基づき使用料を支払っています。にもかかわらず、入場証発行業務を中央市場連合会に委託し、入場証と引き換えに手数料を年間500円と3000円徴収、その金額約700万円が中央連合会の収入となる流れになっています。この事業の提案者は広島市です。広島市が委託した入場証発行業務の中に手数料を徴収することなど書いてはない。中央連合会の自治として徴収しているとの説明を繰り返す。さらに、手数料を支払う法的根拠はないので、事業者は払いたくないと言えば払わずとも入場は可能とも答弁しました。入場が可能ならますます手数料は要らない。これまで通り無料で良い。別途、中央連合会で新たな収入が必要なら、自治に基づき会費の値上げを行えばよいのではないかと、広島市が便宜供与しているとは思えない、よって反対しました。



# 非正規職員が会計年度任用職員に制度変更

平成32年4月施行に向けて非常勤職員、臨時職員が一般職の会計年度任用職員として任用することができる。フルタイムであれば給与を短時間なら報酬を支給、さらに両者に期末手当の支給もできるとされている。制度設計は今年度、総務省の例にならないながら市が独自で行うと答弁。平成29年正規職員14579人に対し非常勤は5032人、かなりの人数。この制度期待している。良い人材が確保できる戦略的な設計を要望した。

サッカースタジアム予算は、何と25万円職員3人、2回分の視察経費との説明。今から職員が視察なのか進まないはず。スタジアム課は4人だが、何の仕事をしているのだろう

冷菜に1ヶ月食べてみよした。おかしかった。今は色んな味やみるのにいい



# 放課後児童クラブの時間延長、長期休業中朝8時から

平成30年7月から、長期休業中の朝8時から8時～8時30分までを延長（土曜日は除く）

学年始休業	4月1日～4月5日
夏季休業	7月21日～8月31日
冬季休業	12月24日～翌1月6日
学年末休業	3月26日～3月31日

休業日が変更になった場合はそれに準ずる  
利用料金 基本、1人年間2400円

●平成27年度、放課後児童クラブの設置運営基準が条例で定められた。現在は経過措置により、1クラスの定員は最大で60人まで認められているが、平成31年度末には、経過措置が終了し定員を概ね40人以下としなければなりません。どのように対応するのか？

■クラス的大幅な増設をする必要がある。そのためには民家事業者の参入を促進する必要がある。クラス開設の補助額を460万円から560万円に増額している。

●時間延長は夕方や平日についてもニーズはある。夕方の時間延長を実施していない政令市は広島を含む5都市のみ、今後の延長は？

■今回の延長は労働組合等との協議、調整を行い実施するもの。今後については7月に延長を行った後、アンケートを実施し、結果を踏まえ平成31年度以降の実施を目指したい。



## 民間の放課後児童クラブ

右写真は、佐伯区にある民間の放課後児童クラブ、外遊びが得意なNPO法人が運営している人気のあるクラブです。

これまで広島市は小学校区に1館児童館を整備し、放課後児童クラブを設置してきた。基本無料。このために細心の整備している政令市はなく、広島市は誇れる子育て支援です。親のニーズと法改正に伴い、民間の児童クラブです。平成26年度から、広島市は補助を始め平成30年度の補助額は約6億5千万円。現在市内に34クラス、新設も7学区あり。民間はサービスを増やしたり、広島市は自由度の高い民間事業者の参入を応援しています。

そこで忘れてならないのは、子どもは長時間、家以外の場所を過ごすことになる。本当は家にいたいのは山ほど。それはできない理由があるで預けているので働く親にとっては、必要な施策です。今後、民間の放課後児童クラブはますます増えていく。放課後児童クラブと共にある児童館は指定管理できる施設です。行政としては、子どもは安心して遊べる環境と質を担保すると、公と民、双方の利点を生かすコトイネイトが、非常に重要になっていく。

## 五日市地区のパン給食は、4月から水曜日タカキベーカリーのパンです

現在、五日市地区小中学校の給食は、平成27年9月、五日市地区給食センター3施設の内、2施設の老朽化に伴い親会社が広島駅弁のアグリフーズに15年間83億5千万円で委託しています。開始は平成29年4月から、1年間運営してきました。当初の不手際は解消されたようですが、委託に伴い週1回のパンが熊本県から配送される冷凍パンになり、美味しくない、解凍が悪くべちょべちょとの声があり

業者を変更するよう求めてきました。9000個のパンを週1回安定供給することは簡単ではないようですが、タカキベーカリーの納品が決定しました。11日からの給食には地元の美味しいパンが届きます。給食の主食は県給食会が安定供給することとなっています。学校給食会の設立は昭和34年、時代に即した、対応が必要ではないか

# 駅前線(利松～皆賀) 少し見えてきた

利松のゆめタウン近くから美鈴園にむかって  
広い坂道が完成して、通行止めのバリケードが  
されているのを不思議に思っておられる方も  
多いと思う。坂道をのぼり、美鈴園を抜けて

皆賀から五日市駅につながる駅前線道路がなかなか完成しないのです。平成29年度末の進捗率は  
事業費ベースで64%です。工事着工は平成8年、完成予定は平成20年代後半と資料にあります。  
平成30年度の予算は1億2600万円、昨年度に引き続き用地買収を行っていきます。でも少し  
完成に近づいた気がするのは、120人～130人が所有する山の境界の確認がほぼでき、用地買収  
の目どがある程度ついたことです。平成31年度には、皆賀川に橋を架け、皆賀側からの延長が  
出来ればと担当が話していました。利松からのバリケードは、坂道を上がった先の道が狭いことから  
地域の安全を考えての対策との事です。20年以上待ってきたのです。もう少しです。



# 湯来433号線 完成まじか

平成17年4月25日、湯来町と広島市は合併しました。  
合併建設計画費は10年間で333億3900万円、その内  
一般道433号線通称七曲りの整備は約20億円で  
平成18年度に測量をはじめ、完成は当初平成20年代  
半ばとしていましたが、大きな岩盤などに阻まれ  
トンネル工事が遅れました。しかし、見事に岩盤は  
切り開かれています。道路のこう配、雪対策など

説明会での地域の要望がどのように取り入れられたのか、完成が楽しみです

## 議会こぼれ話

平成30年度予算特別委員会の真っ最中、3月9日、この日遅れて出席した  
議員がいた。安芸区、補欠選挙の出陣式の応援に駆け付けたためと聞いた。

平成28年12月、政務調査費人件費の不正使用で詐欺罪で在宅起訴された熊本議員が、平成30年1月末  
で辞職したため補欠選挙が実施された。選挙費用は約4000万円、全額一般会計から出金される。

詐欺を認めて辞職した訳ではない、道義的責任を感じての辞職と本人の弁。しかし、驚いたのは  
補欠選挙の候補に、熊本氏の妻が立候補した事、しかも報道機関からの情報では優勢と伝えられた。  
結果は共産党の中石氏が当選、投票率は17.04%で過去最低。無効票が692票、内白票が400以上。  
4度目の挑戦で議員となった中石氏3月26日本会議で紹介された。本当に嬉しそうだった。



佐伯区子ども会連合会は、  
平成29年度で設立40年になり  
ます。写真は3/30宮島弥山  
登山の様子です。38人参加  
してくれました。子ども達は  
駆け足で山を登り、元気一杯  
でした。子ども会の加入率は  
3割程度、しかし、大切な活動と  
自負し継続してきました。  
様々な体験をし、未来の日本の  
リーダーになると信じています。

この通信は会派の承認を得て発行しています